

彫刻の 設計図

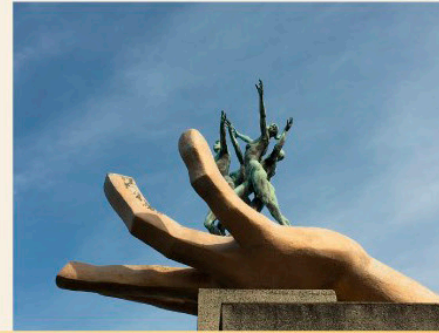
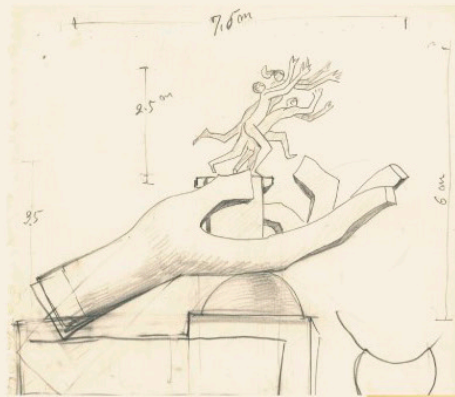
本郷新・全部展③

2021.4.10(土) - 6.27(日)

休館日 月曜日(5/3(月)は閉館)および5/6(木) 観覧料 一般 300(250)円、65歳以上 250(200)円、
 会場 本郷新記念札幌彫刻美術館 本館 高大生 200(100)円、中学生以下 無料
 ※()内は10名以上の団体料金
 主催 本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団) 後援 北海道、札幌市、札幌市教育委員会



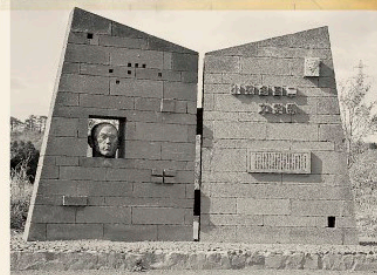
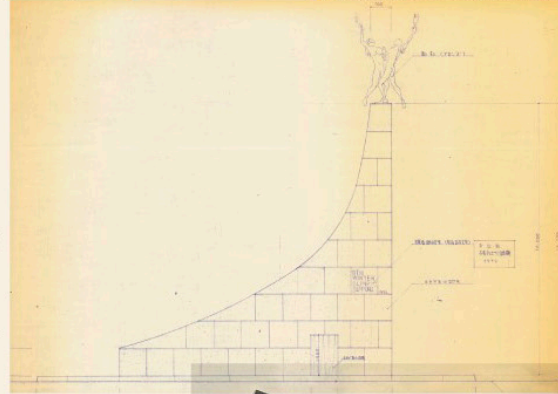
雪華の像(札幌市)



太陽の讃歌(鹿見島市)



花東(札幌市)



小林多喜二文学碑(小樽市)



本郷新記念札幌彫刻美術館
 Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo

〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目
 ☎ 011-642-5709
<http://www.hongoshin-smos.jp/>

最新情報はSNSで更新中
[facebook](#) [twitter](#) [Instagram](#)

ご来場のお客さまへ

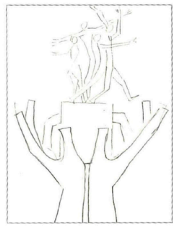
- ご来館の際は、マスクの着用をお願いします。
- 飛沫拡散防止のため、展示室、ロビーでの会話は控え、咳エチケットをお守りください。
- 入館の際、備え付けの消毒液で手指を消毒してください。
- 受付にて、名前・連絡先のご記入、検温へのご協力をお願いします。
- 発熱あるいは倦怠感、風邪症状のある方は、来館をお控えください。
- 定期的に館内の換気、ドアノブ・手すりの消毒等を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

札幌生まれの彫刻家、本郷新の野外彫刻は、北海道内のみならず全国各地におよそ100点が設置されています。彫刻の社会性、公共性を重視した本郷は、戦後大型の野外彫刻の制作にとりわけ熱意を傾けました。本展では、それらモニュメント（記念碑と呼ばれる像が完成に至るまでに模索された貴重な設計図面やラフスケッチなどを紹介します。公的空間ならではの制約があるなか、モニュメントが生まれた足跡、あるいは完成や設置にまで至らなかった経緯を辿り、野外彫刻に対する本郷の思いを読みとります。

第1章 モニュメントの問題

野外彫刻の建設には、作家の意志はもとより、さまざまな外的要素が絡みます。注文主の意向や建設資金、作品を見る市民の思いなど多様な問題が山積するなかで、本郷新は芸術家としての誇りを胸に、時に実際の対処し、またある時は果敢に芸術論議を戦わせながら、解決の道筋を見出してきました。公的な存在

であるがゆえにモニュメントが直面した諸問題と、本郷新の解決術を探ります。

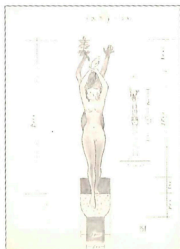


「太陽の讃歌」デッサン

第2章 モニュメント・プロデューサー、本郷新



「緑の讃歌」(大坂市)



「緑の讃歌」デッサン

野外彫刻は一般に、彫像と台座から構成されます。多くの場合、彫像は彫刻家、台座は建築家などコンクリートや石材に関する設計上の専門知識をもった者が手がけます。しかし本郷は、彫像のみならず台座も含めてきわめて特徴的な造形を

考案しました。

彫刻家と建築家、それぞれの領分を一手に引き受け、モニュメント全体をプロデューサーした本郷新の芸術家魂に注目します。

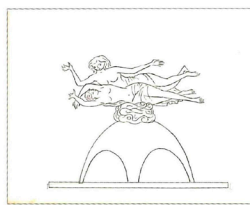
第3章 未完のモニュメント

多くの野外彫刻を設置してきた本郷新にも、叶わなかった夢のモニュメントがあります。明治改元から100年を迎える1968年前後、北海道の各地では開拓期の人々の苦難と努力の歩みを野外彫刻によって称揚しようとする機運が高まってきました。



未完のモニュメント「原生の讃」デッサン

その頃本郷は、モニュメント制作によって何を表現しようとしたのか、そしていかなる理由でそれらが設置に至らなかったのかを検証します。



未完のモニュメント「飛天」デッサン

第4章 記念品の彫刻 小さなモニュメント

本郷新は、各地の新聞社が授与する賞や国体のメダルをはじめ、記念品としての彫刻やレリーフも多く手がけました。トロフィーや記念品は、受賞者の偉業を称え永遠化し、賞を受ける喜びと誉れ高い気持ちを一いつそう強めます。大きさはまったく異なりながらも、その記念と顕彰の役割は野外の堂々たる記念碑にも劣りません。本郷が豊かな創意と緻密な計画のもと制作した作品の数々を紹介いたします。



朝日社会福祉社賞
副賞ブロンズ像用デッサン

一隣接する記念館にて開催

本郷新・全部展④ 100の石膏像

ブロンズ鑄造が果たされたならば、通例、保存されることの少ない石膏原型。しかし本郷新は、これらを丁寧に保存しました。本展では、当館所蔵の364点におよぶ石膏原型のうち、特大の野外彫刻から小品に至るまで100点を紹介し、石膏原型の役割を見つめなおすとともに、石膏像特有の魅力に迫ります。



会期 | 2021年4月29日(木・祝)～2022年4月10日(日)

観覧料 | 「彫刻の設計図」開催中は同展チケットでご観覧いただけます。

※ 2021年6月29日(火)以降は本館で開催中の展覧会によって異なります。ホームページ等でご確認ください。



ご来場のお客さまへ

● ご来館の際は、マスクの着用をお願いいたします。● 飛沫拡散防止のため、展示室、ロビーでの会話は控え、咳エチケットをお守りください。● 入館の際、備え付けの消毒液で手指を消毒してください。● 受付にて、名前・連絡先のご記入、検温へのご協力をお願いいたします。● 発熱あるいは倦怠感、風邪症状のある方は、来館をお控えください。● 定期的に館内の換気、ドアノブ・手すりの消毒等を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



- 公共交通機関をご利用の場合
地下鉄東西線「西28丁目」駅バスターミナル2番のりばから山の手線循環西20乗車(約5分)「彫刻美術館入口」下車、徒歩約10分
- お車をご利用の場合
市内中心部より約15分、無料駐車場10台あり

本郷新記念札幌彫刻美術館
Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo
〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目
☎ 011-642-5709
<http://www.hongoshin-smos.jp/>

最新情報は
SNSで更新中

